

平成27年度第1回公立大学法人熊本県立大学理事会 議事録

日時：平成27年6月23日（火）午後3時50分～午後4時20分

場所：公立大学法人熊本県立大学 本部棟2階大会議室

出席：＜理事＞ 理事長 五百旗頭 真

副理事長（学長） 古賀 実

理事（事務局長） 仁木 徳子

理事（副学長） 津曲 隆

理事 小栗 宏夫

＜監事＞ 監事 樋口 信夫

＜事務局＞ 高山事務局次長、元島教務入試課長、安達学生支援課長、福永総務課長、花村企画調整室長、福島地域連携・研究推進センター事務長、坂本学術情報メディアセンター事務長、山瀬総務課総務班長、石松総務課財務班長、山田企画調整室参事、松本企画調整室主事

1 開会（進行：高山事務局次長）

2 理事長あいさつ

3 議事（議長：五百旗頭理事長）

＜審議事項＞

① 平成26年度業務実績に係る自己点検・評価及び平成26年度業務実績報告書について

事務局企画調整室長から、資料1に基づき、平成26年度業務実績に係る自己点検・評価案について、中期計画・年度計画の65項目につき評価をA B C Dで行い、63項目をA評価、2項目をB評価としたことや、教育、研究、地域貢献、国際化、学生生活支援、業務運営等について、項目毎の主たる業務実績の概要についての説明があった。また併せて、この自己点検・評価をもとに、法人評価に向けた業務実績報告書を作成するとの説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 平成26年度決算見込みについて

事務局総務課長から、資料2に基づき、平成26年度決算の概要について各種財務諸表により説明があった。また、加えて監事監査において、適当であるとの報告をいただいたとの説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

③ 教員採用に係る枠取りについて

古賀学長から、資料3に基づき、教員採用に係る枠取り2件について、説明があった。

・1件目は「建築設備工学・建築環境工学」。職位は准教授又は講師で、退職教員の補充。

・2件目は「臨床病態代謝学」。職位は教授又は准教授で、退職教員の補充。
審議の結果、案のとおり承認した。

《報告事項》

① 平成28年度入学者選抜の実施方針について

事務局教務入試課長から、資料4に基づき、平成28年度入学者選抜実施方針について、学部入試、大学院入試の選抜の方法等に加え、入試広報の実施予定、年間スケジュール等について報告があった。

② 平成27年度入学者の状況について

事務局教務入試課長から、資料5に基づき、平成27年度入学者の状況について報告があった。

③ 平成27年3月卒業者の就職等決定状況について

事務局学生支援課長から、資料6に基づき、平成27年3月卒業者の5月1日現在における就職決定状況について報告があった。

④ 熊本県立大学未来基金の平成26年度収支状況について

事務局企画調整室長から、資料7に基づき、熊本県立大学未来基金の平成26年度収支状況、累計での収支残、平成26年度の事業実施状況、今後の基金活用予定等について報告があった。

⑤ 学長の選考について

事務局企画調整室長から、資料8に基づき、「古賀学長の任期が平成28年3月末で満了することに伴い、次期学長を選考する必要があることから、6月4日に第1回学長選考会議を開催し、学長選考の日程、学長選考の基準等の検討を開始した。まず、学長選考の日程について、7月9日に予定している第2回会議において、推薦期間等の選考日程を御審議の上、決定し、選考開始の公示に反映させる。次に、学長選考の基準（学長に求められる資質・能力）については、大学ガバナンス改革の一環として、学長選考の透明化等を趣旨とする国

立大学法人法の改正が行われ、国立大学については、学長選考は、学長選考会議が定める基準により行わなければならないこととされた。この基準には、学長に求められる資質・能力、学長選考の手續・方法に関する具体的事項が盛り込まれることが想定されている。公立大学には直接適用はないが、同様の対応が求められており、特に、学長に求められる資質・能力の部分についてどのようにするか第1回会議での検討を踏まえ7月9日に予定している第2回会議で審議の上対応を決定し、選考開始の公示に反映させる予定である。」との報告があった。

4 その他

- 次回の理事会は、10月20日（火）の15時30分から実施する予定。

5 閉会